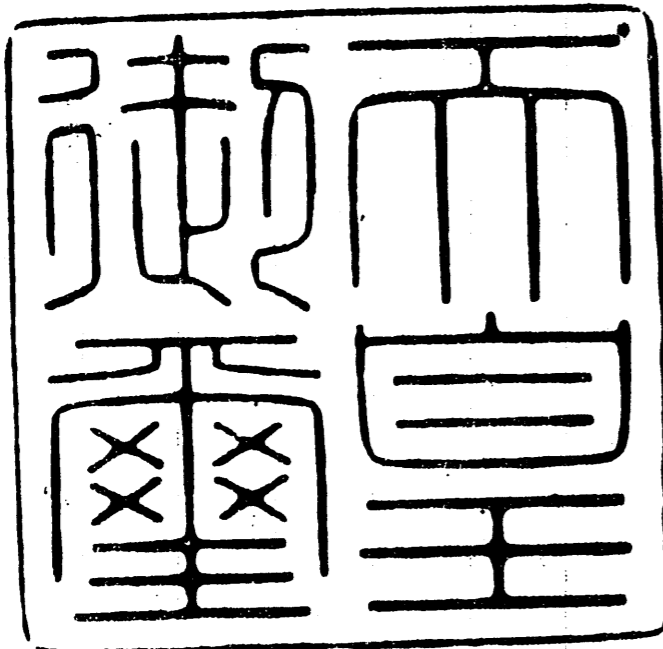


勅令第七十一號

朕昭和十四年法律第十號滿洲國ニ於ケル領事官ノ裁判ノ廢止ニ關スル法律施行ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十四年三月二十三日

内閣總理大臣男爵

平沼騏一郎

司法大臣

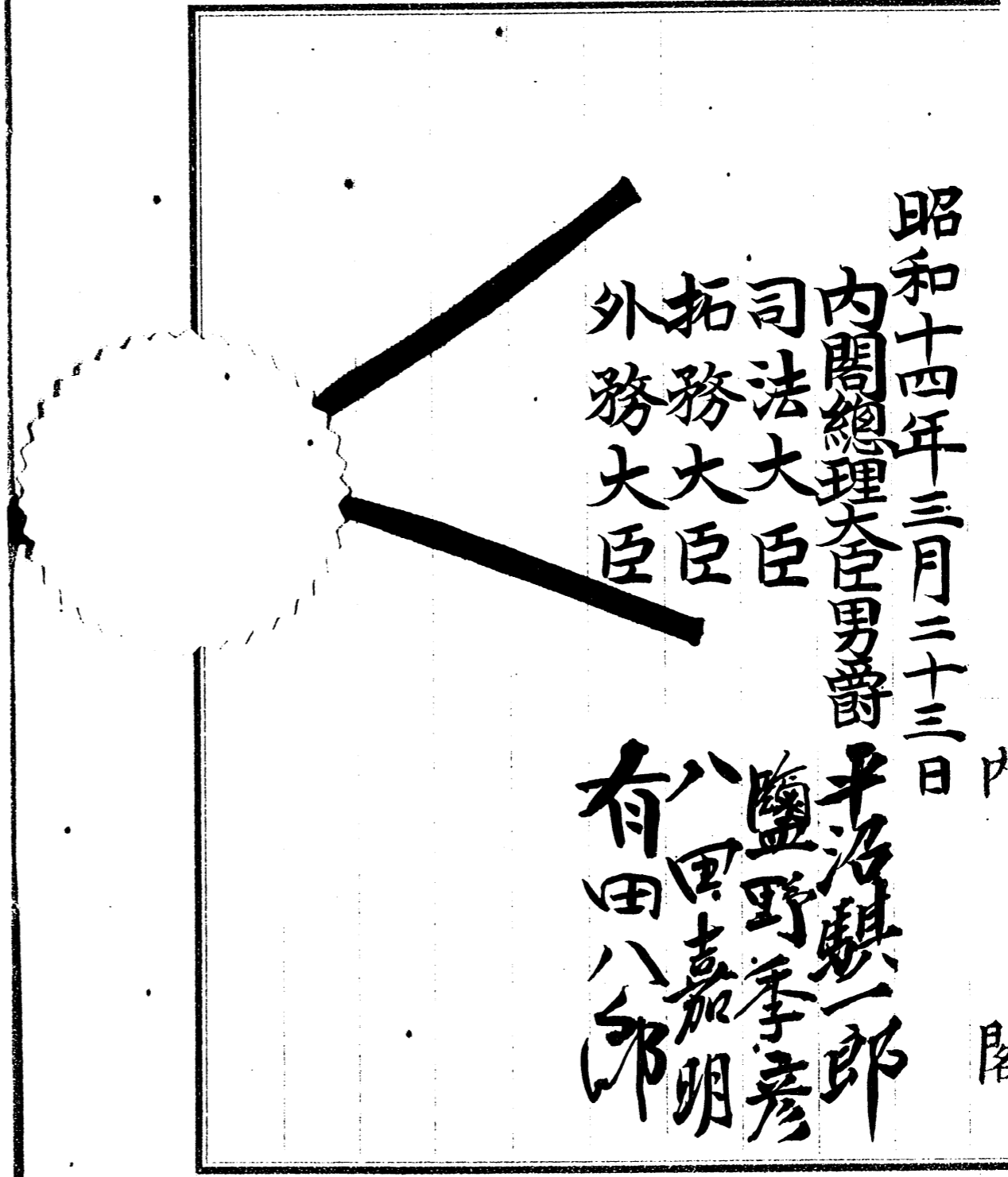
鹽野季彦

拓務大臣

八田嘉加明

外務大臣

有田八郎



勅令第七十一號

第一條 滿洲國ニ於ケル神社、教育及兵事ノ行政ニ關スル司法手續ニ關スル事務ニシテ滿洲國ニ於ケル治外法權ノ撤廢及南滿洲鐵道附屬地行政權ノ移讓ニ關スル日本國滿洲國間條約附屬協定（甲）第十七條ノ規定ニ基キ昭和十四年法律第十號施行ノ際現ニ滿洲國ニ駐在スル領事官ノ管轄權ヲ有スルモノハ關東法院之ヲ管轄ス

第二條 滿洲國ニ本店ヲ有スル會社ノ同國ニ在ル營業所所在地ニ於テ爲スベキ登記ニ關スル事務ハ關東地方法院之ヲ管轄ス

第三條 前二條ニ規定スル事務ヲ除クノ外昭和十四年法律第十號施行ノ際現ニ滿洲國ニ駐在スル領事官ノ管轄權ヲ有スル訴訟事

4 11

件及非訟事件ニ關スル事務ハ開島ヲ管轄スル領事官ノ管轄權ヲ
有スルモノニ在リテハ朝鮮總督府裁判所、其ノ他ノモノニ在リ
テハ關東法院之ヲ管轄ス

第四條 本令ニ定ムルモノヲ除クノ外滿洲國ニ於ケル領事官ノ裁
判ノ發止ニ關シ必要ナル事項ハ各其ノ性質ニ從ヒ朝鮮總督又ハ
滿洲國駐劄特命全權大使之ヲ定ム

附 則

本令ハ昭和十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

印
陸